

現状の取組

都立農業高校神代農場

都立農業高校の神代農場は、国分寺崖線の緑や湧水のある良好な自然環境が維持されています。市と同校は自然環境の保全・保護に関する事業を連携して行う目的から、平成20年8月に相互連携基本協定を締結しています。

令和4年度は、神代農場内において、キノコやワサビ田、マスの養殖場を見学する散策イベントを開催しました。



散策の様子



湧水を活用したワサビ田



養殖場の様子



カブトムシの幼虫探し

深大寺自然広場 野草園 カニ山キャンプ場

深大寺自然広場は、大半が都市計画公園の計画区域内にあり、良好な自然緑地環境が維持されています。散策に適した雑木林のほか、野草園やカニ山キャンプ場があります。

雑木林では、市民や市民団体との協働により保全活動を行っています。



深大寺自然広場



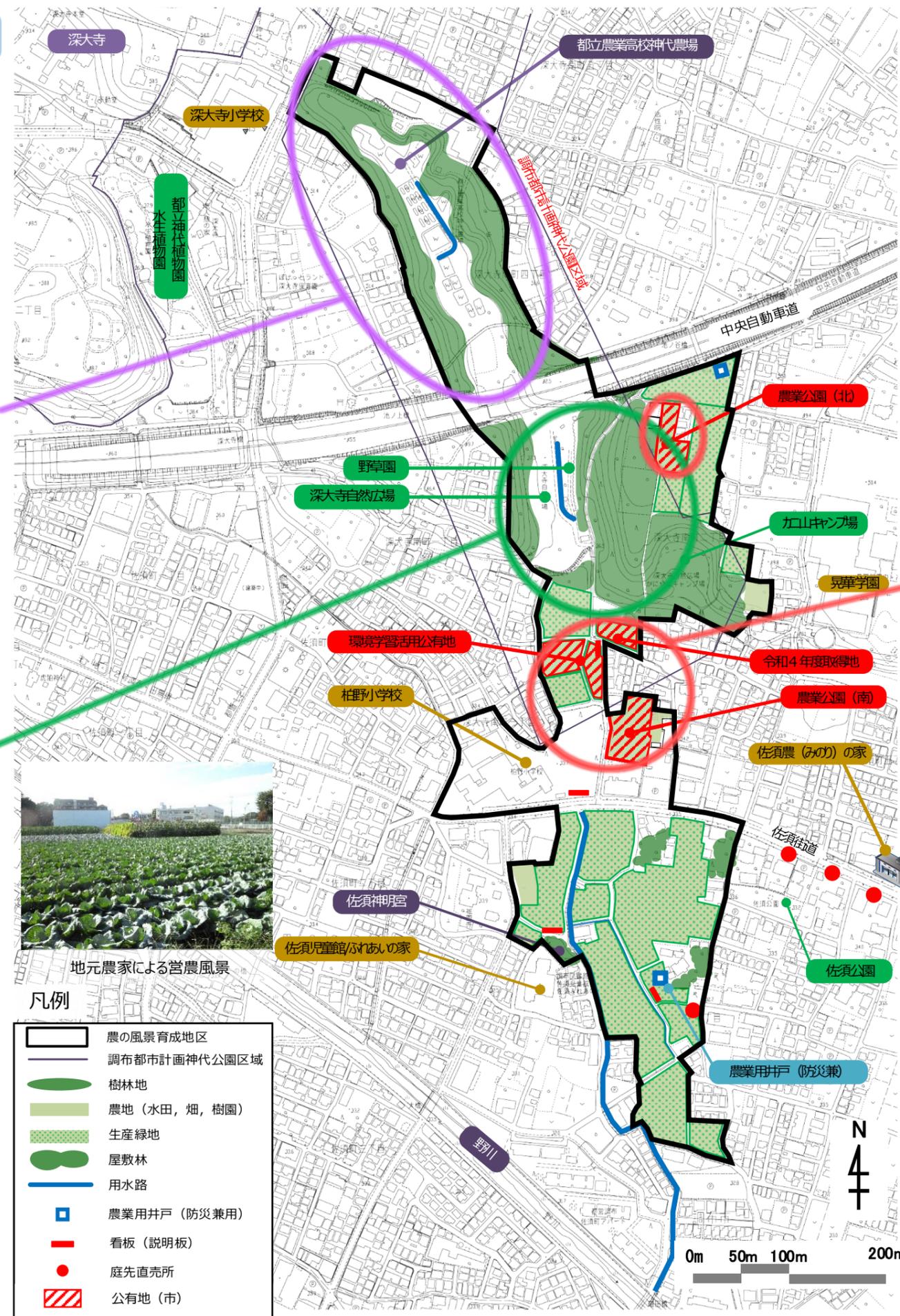
野草園



カニ山キャンプ場



市民団体の活動風景



農業公園

深大寺・佐須地域の豊かな環境において、「農のあるまちづくり」の拠点、市民が農と触れ合う場所として、農業公園を整備しています。

令和4年度は、野菜やそばの栽培、収穫体験イベントを実施しました。



北側公園



北側公園のそば畑



南側公園



南側公園の収穫体験イベント

環境学習活用公有地

令和2年度からNPO法人と連携し、公有化した土地を、里山や農に触れ合える体験型の環境学習の場として活用しており、水田と畑を維持・保全しています。

市民や近隣小学校の児童を対象として、田植え・稲刈り体験、サツマイモ苗の植付け体験など、農を通じた環境学習を行っています。



水田と畑



田植え体験



サツマイモ苗の植付け体験



収穫体験

なお、令和4年度に取得した公有地については、約1年間休耕地であったことから、令和5年度に土壌改良、水路整備を行い、令和6年度から水田として活用を目指します。

現在環境学習活用公有地で実施している取組と連携し、市民や近隣小学校の児童を対象とした田植え・稲刈り体験などの場として活用します。